

報道各位

会社名 日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 一正
(コード番号:6063 東京証券取引所JASDAQ)

日本エマージェンシーアシスタンスがアジア地域における 企業向けセキュリティ・アシスタンス商品を開発

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社(略称:EAJ、本社:東京都文京区、代表取締役社長:吉田一正、URL:<http://emergency.co.jp/>)は、本年4月に業務提携関係に入ったヒル・アンド・アソシエイツ社(本社:香港及びシンガポール、CEO:リチャード・ヒクソン)とともに、今般、アジア地域に事業展開する日本企業向けのセキュリティ・アシスタンス商品を共同で開発いたしました。9月中旬に市場投入を予定しており、販売は日本エマージェンシーアシスタンスが担当いたします。ヒル・アンド・アソシエイツ社は、アジア地域に特化してコンサルティングやサービスを提供する国際的なリスク管理会社です。

日本企業のアジア地域への直接投資は、新興国を主体に、依然として旺盛な水準にあります。一方で、このような新興国においては、体制や政権運営が不安定であることによる反体制派運動、宗教間や民族間の対立、国際的・地域的テロ組織の存在、民主化の副作用としての労働運動の過激化、組織犯罪、さらには反日感情といったセキュリティ上のリスクが数多く潜在、あるいは顕在しております。本商品は、これらのリスクが現実の脅威となって現地事業へ及ぶような危機を回避するとともに、万が一、危機が回避できなかった場合には、その危機に適切に対応して損害を最小化するためのセキュリティ・アシスタンスを提供する目的で開発されました。これまで普及している企業向けセキュリティ・アシスタンス商品は、危機の際に同地の在勤者や出張者を緊急国外避難させるアシスタンスを専らとしておりますが、本商品は、緊急国外避難のみならず、例えば、労働運動の暴徒化、経営陣への脅迫や拉致といったミクロ起因の危機に対してもアシスタンスを提供いたします。但し、身代金目的誘拐への対応は含まれません。

提供サービスの構成としては、日本エマージェンシーアシスタンス本社アシスタンスセンター内にセキュリティ・ホット・ラインを設置して、顧客からの緊急対応要請の第一報を受けるとともに、平時でも、ヒル・アンド・アソシエイツ社のセキュリティ・プロフェッショナルからの電話によるアドバイスは顧客の要請に応じて提供いたします。また、アジア地域で有事が発生した際には、タイムリーな注意喚起情報や警告をEメールで配信いたします。実際の危機対応のためのセキュリティ・スペシャリストは、ヒル・アンド・アソシエイツ社及びその提携プロバイダーから動員されます。

当商品は、日本企業本社において、アジア地域のセキュリティ・リスク管理を担当する部門の業務を支援する位置付けで市場投入されます。今後は、中東・アフリカ・中南米等の地域を対象とした同様の商品開発も進める予定です。

■本件に関するお問合せ先
セキュリティ事業部 土信田
電話:03-3811-8121

以上